業務計画書

株式会社〇〇〇〇

作成日:令和〇〇年〇〇月〇〇日

※必要最小限の記載のため、事業場に合うよう追記等をしてくださ い

~目次~

1	事業者情報······P3
2	当社の安全管理体制······P3
3	当社の労働災害発生状況······P4
4	潜水業務にかかる特殊健康診断等の実施状況P4
5	潜水業務等の概要P4
6	潜水業務及び関連業務において使用する言語P4
7	潜水業務において作業者間の意思疎通を図るための手段…P5
8	労働災害が発生場合等の緊急体制P5

1 事業者情報

(1) 事業者

株式会社〇〇〇〇

代表者名:代表取締役〇〇〇〇

所在地:沖縄県○○郡○○町○○□□番地△△号

連絡先:000-000-000

(2) 事業の種類

ダイビングショップ

(3) 事業の期間

令和○○年○○月○○日~令和○○年○○月○○日

※上限はありませんが、安全な作業を担保で きる期間としてください。

(4) 業務内容

マリンレジャーを業務として南は石垣島、北は本部町において、スクーバダイビング、ドリフダイビング、その他○○○のような事業を行う。

(5) 外国人を雇用する期間

令和○○年○○月○○日から令和○○年○○月○○日

(6) その他参

資本金:○○○万円

労働者数:○○人

2 当社の安全管理体制

(1) 業務体制

当社では、潜水業務の経験を有する者が○○名所属しており、本件申請者の○○○○も外国において○○年の潜水業務の実務経験を有する。

また、業務提携している株式会社○○○○も沖縄県内でダイビングショップを経営し、潜水業務の経験を有する者が○○名在籍しており、潜水業務に関する安全管理を徹底している。

(2) 安全管理に関する組織体制

責任者職氏名:代表取締役○○○○

安全管理担当者職氏名:○○係○○○○

安全衛生推進者:○○○○

※労働者数 10 名以上の場合に講習受講者等

3 当社の労働災害発生状況(直近3年間) ※当社は令和○○年○○月に創業して以来、労働災害は発生していない。 ※直近3年間では、令和4年に2名、令和5年に1名が負傷している。

4 潜水業務にかかる特殊健康診断等の実施状況

当社では、6か月ごとに1回高気圧作業の特殊健康診断を実施し、その他 年1回の健康診断を実施している。

- 5 潜水業務等の概要等
 - (1) 業務概要等
 - ア 体験ダイビングに関する潜水業務
 - イ ファンダイビングに関する水中ガイド業務
 - ウ ○○○○に関する潜水業務
 - エ ○○○○に関する潜水業務
 - (2) 潜水深度最大○○mまで潜水を行う。
 - (3) 使用装備等
 - ア 使用装備:標準的なスクーバギア
 - イ 使用ガス:「空気」、「ナイトロックス」
 - ウ 潜水中の携行品:○○、○○、○○
- 6 潜水業務及び関連業務において使用する言語

陸上やボート上では日本語を用いてコミュニケーションを図る。口語でコミュニケーションが難しい場合には、翻訳アプリなどを使用する。

"	行	小未切において [[末日间の 忌心 原で 回る に のの 手段
	ア	潜水業務者間では、ハンドシグナル、水中ノート、○○○○などで意思
	疎	通を図る。
	1	船上と潜水業務者間では DSMB、○○○○で意思疎通を図る。
8	労	働災害が発生場合等の緊急体制等
	(1)	緊急時
		※社内の連絡体制図、連絡方法を記載
	(2)	緊急時以外
		※社内の連絡体制図、連絡方法を記載
	(4)	減圧症等の高気圧障害の対応が可能な医療機関
	ア	名称:○○○病院
		所在地:沖縄県○○郡○○□□番地△△号
		連絡先:〇〇〇-〇〇〇一〇〇〇
		※潜水地又は現在地が○○○○地域の場合
	1	名称:○○○センター
		所在地:沖縄県○○郡○○□□番地△△号
		連絡先:〇〇〇-〇〇〇一〇〇〇
		※潜水地又は現在地が○○○○地域の場合
	ウ	名称:○○○クリニック
		所在地:沖縄県○○郡○○□□番地△△号
		連絡先:〇〇〇-〇〇〇一〇〇〇
		※潜水地又は現在地が○○○○地域の場合

7 潜水業務において作業者間の意思疎通を図るための手段